

過去トラ集を使った、FMEAの作り方と効果的なDRによる未然防止活動

設計留意点・故障事例・チェックシート等の工具箱「FMEA辞書」と心配点を見逃さない品質特化DRのススメ

日 時

2026年3月11日(水)

13:00~17:00
(12:30 受付開始)

会 場

日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講 師

二村 直良 氏
株式会社 ワールドテック

受講料

39,600円(資料含む、消費税込)

受講効果

- 【1】 FMEAの実施時に「気づく力」を組織的に高める方策が理解できます。
- 【2】 「気づく力」を高める道具としてのFMEA辞書の作成法・運用法が把握できます。
- 【3】 品質問題ゼロに導く品質特化DRの進め方と、その際のFMEAの活用法が学べます。
- 【4】 品質特化DRを中核とした品質不良を未然防止する継続的な活動方法が学べます。

プログラム

1. 品質問題をなくす設計とFMEA・DRの考え方

- 1-1 FMEA辞書と仕組みの継続的改善による効果
(設計変更の激減、事業部クレーム率の激減、重要品質問題ゼロ件達成など)
- 1-2 開発のステップと品質保証体系
- 1-3 FMEA,DRとは何か
- 1-4 FMEA,DRの現状課題と解決策

2. 過去トラの集め方・まとめ方

- 2-1 設計過去トラの分類方法、まとめ方

3. 設計不具合の反省

- 3-1 品質問題の分析
 - ①なぜ発生したのか?
 - ②なぜ流出したのか?
 - ③品質問題の発生原因と流出原因
- 3-2 心配点に気づくための仕組みづくり
 - ①新規点・変更点・心配点に気づく技術力の養成
 - ②抜けない心配を抽出する道具
 - ③気づきを促進するDRの仕組み
- 3-3 気付く技術力の強化
FMEA作成、DRチーム活動の道具
 - ①気づく能力を強化するFMEA辞書
(分野別の設計留意点/故障事例/基盤技術/チェックのためのチェックシート)
 - ②抜けを防ぐ指摘キーワード集
(心配点(故障モード)キーワード集/ストレス(使用環境など)キーワード集)
 - ③気づきを強化するマクロFMEA作成シート
(Excelのマクロ機能で抜けていた要因、気づかなかった要因に気づき、抜けない心配点を抽出する)
 - ④まとめ

4. 未然防止の活動事例

- 4-1 試作図面のチェック事例
- 4-2 FMEA作成手順とチェック事例
- 4-3 気づきの道具を活用した品質特化DR(チーム活動)の改善
 - ①実施計画(品質特化DR計画書の作成/事前準備)
 - ②実施方法(新規点・変更点の明確化/キーワード集にもとづく心配点の抜けのチェック/心配点の要因の抜けのチェック/レビューのフォロー/司会者注意事項)
 - ③心配点に気づく道具の効果
(キーワード1つひとつで当たると意外と指摘が出る/設計変更件数・クレーム率の激減/新人の早期育成など)

5. 過去トラ集の管理の仕方

6. ソフト面(人、業務管理、ルール)の改善

- 6-1 人材育成の改善事例
- 6-2 マネジメント技術の改善事例
- 6-3 しくみの改善事例
- 6-4 成果

7. 製造工程の事例

- 7-1 過去トラの分類方法、まとめ方
- 7-2 製造の各種不具合事例集
- 7-3 P(工程)-FMEAとチェック事例

8. まとめ

- 8-1 FMEA辞書の作り方
- 8-2 なぜ、この品質改善活動ができたのか

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

